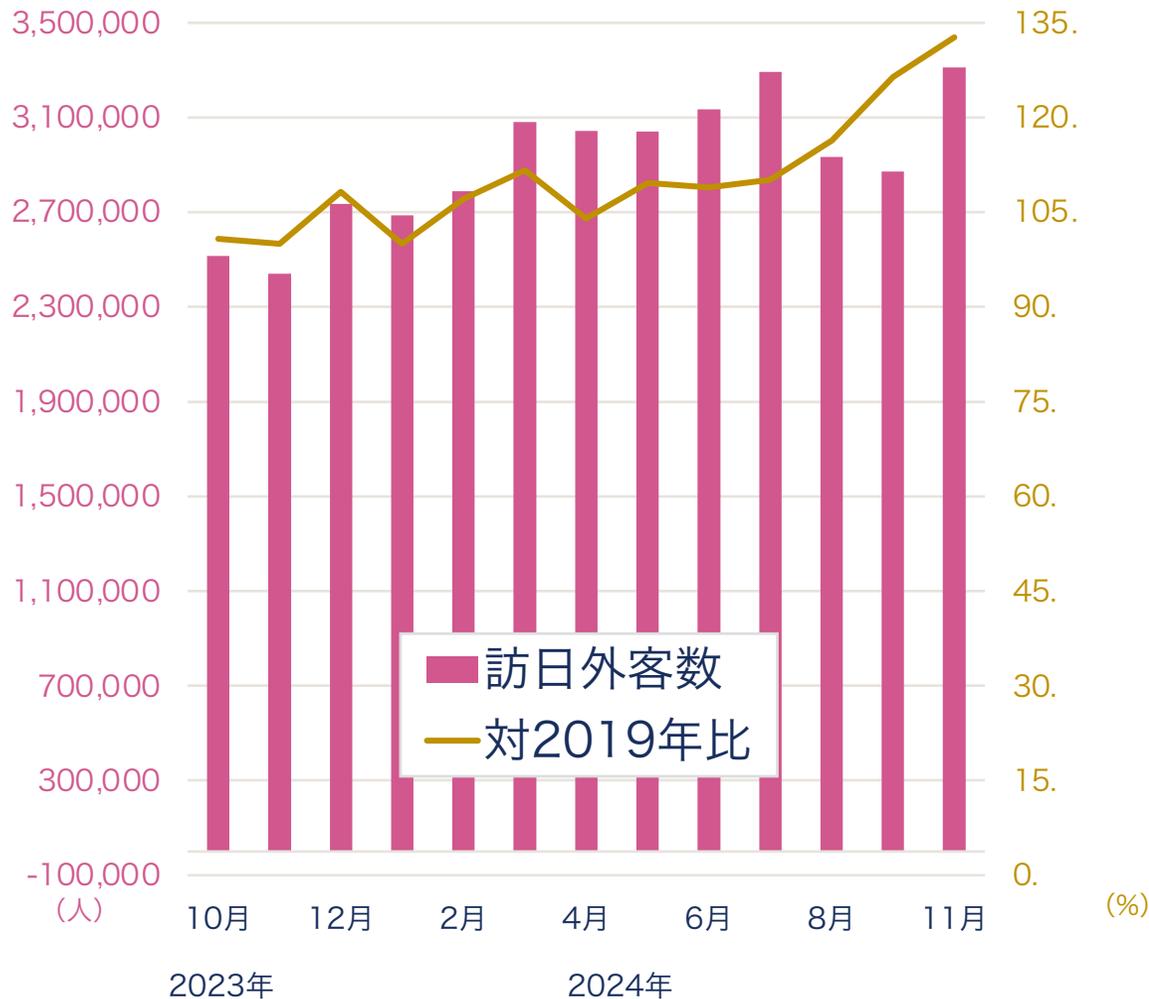


2024年12月 インバウンドマーケット資料





10月の訪日外客数 331万人 単月訪日数過去最高を更新& 統計開始以来過去最速での 3000万人突破

2024年10月の訪日外客数は、前年同月比131.6%、2019年比132.7%の331万2000人で、過去最高であった2024年7月の329万2602人を上回り、単月過去最高を更新しました。

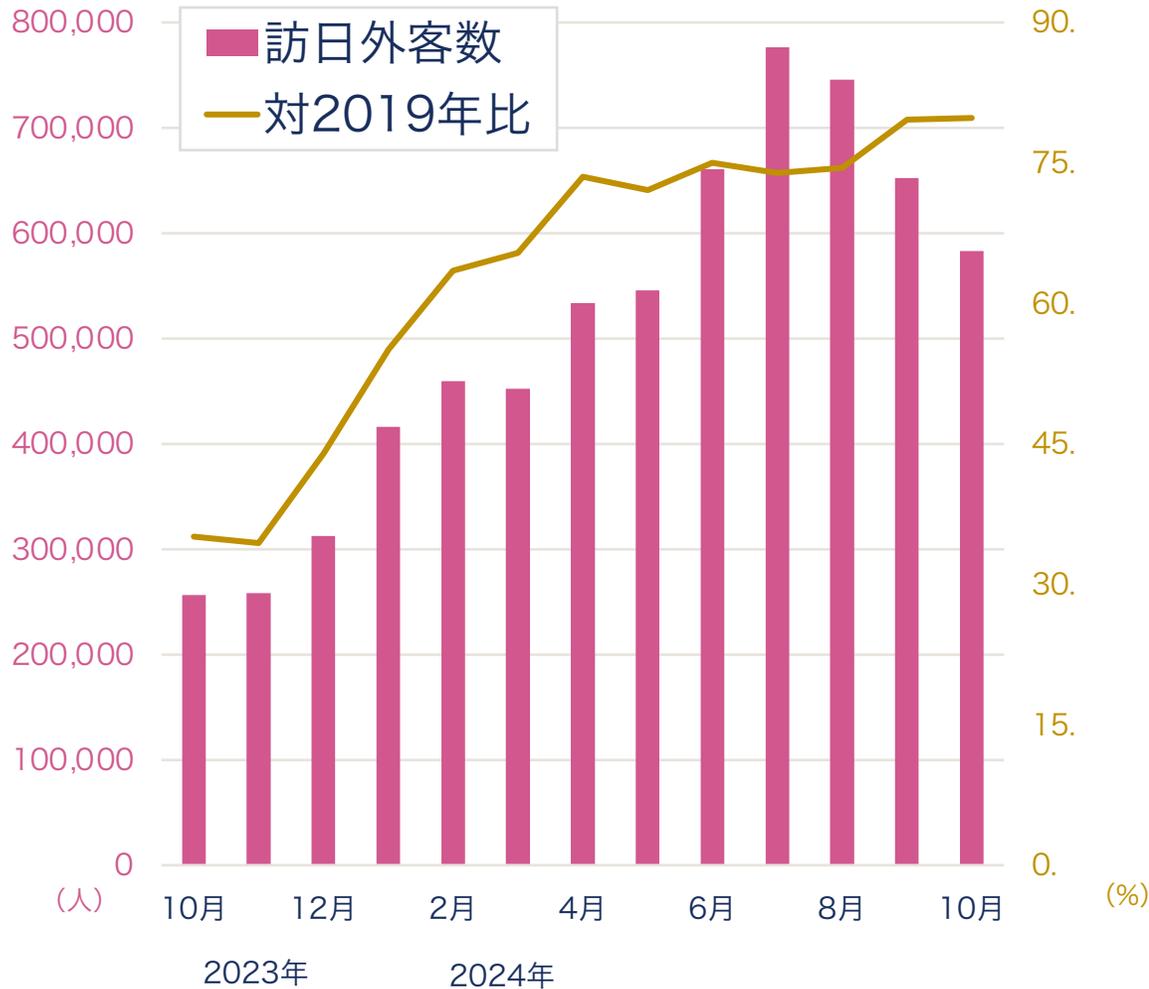
9月までの累計では 3019万2600人となり、1964年の統計開始以来、過去最速で3,000万人を突破という歴史的記録になりました。

| | 2024年10月 主要国 訪日数 (人) | 10月 対2019年比 (%) | 10月 対2023年比 (%) |
|--------|-------------------------|--------------------|--------------------|
| 総数 | 3,312,000 | 132.7 | 131.6 |
| 韓国 | 732,100 | 371.0 | 116.0 |
| 中国 | 582,800 | 79.8 | 227.3 |
| 台湾 | 478,900 | 115.8 | 112.7 |
| 香港 | 198,800 | 110.1 | 110.9 |
| シンガポール | 68,800 | 164.1 | 124.8 |
| インド | 21,700 | 155.8 | 129.1 |
| 米国 | 278,500 | 181.6 | 131.5 |
| 英国 | 51,600 | 75.4 | 137.9 |
| 豪州 | 90,200 | 174.9 | 145.4 |
| メキシコ | 19,200 | 259.9 | 153.8 |
| 中東地域 | 20,900 | 174.8 | 204.2 |

主要市場のうち、新たに6市場で 年間訪問数の過去最高を記録

紅葉シーズンを迎え、多くの市場で訪日需要高まりがみられました。

主要市場のうち、年間の累計での過去最高を9月時点で更新した5市場（豪州、メキシコ、ドイツ、イタリア、中東地域）に加え、**今月は新たに6市場（台湾、フィリピン、インド、米国、カナダ、スペイン）において過去最高を更新しました。**



訪日中国人数は58万人 2019年比79.8%

2024年10月の訪日中国人数は、
2019年比79.8%の58万2800人でした！

地方路線を含む増便や国慶節等の影響もあり、
19年比回復率はやや微増したものの、80%を
超えることはありませんでした。

北京～新千歳間の増便、大連～成田間の増便、
杭州～中部間の増便など、日本への直行便数は
増加傾向となっており春節での回復が期待され
ます。

2024年秋：外国人延べ宿泊数は 前月比・2019年比ともに順調な成長

〈外国人延べ宿泊数〉

24年9月10月比

(万人)

2000

1500

1000

500

0

1238

24年9月

1529

24年10月

22.4%
も前月比UP!

2019年比
9月10月ともに

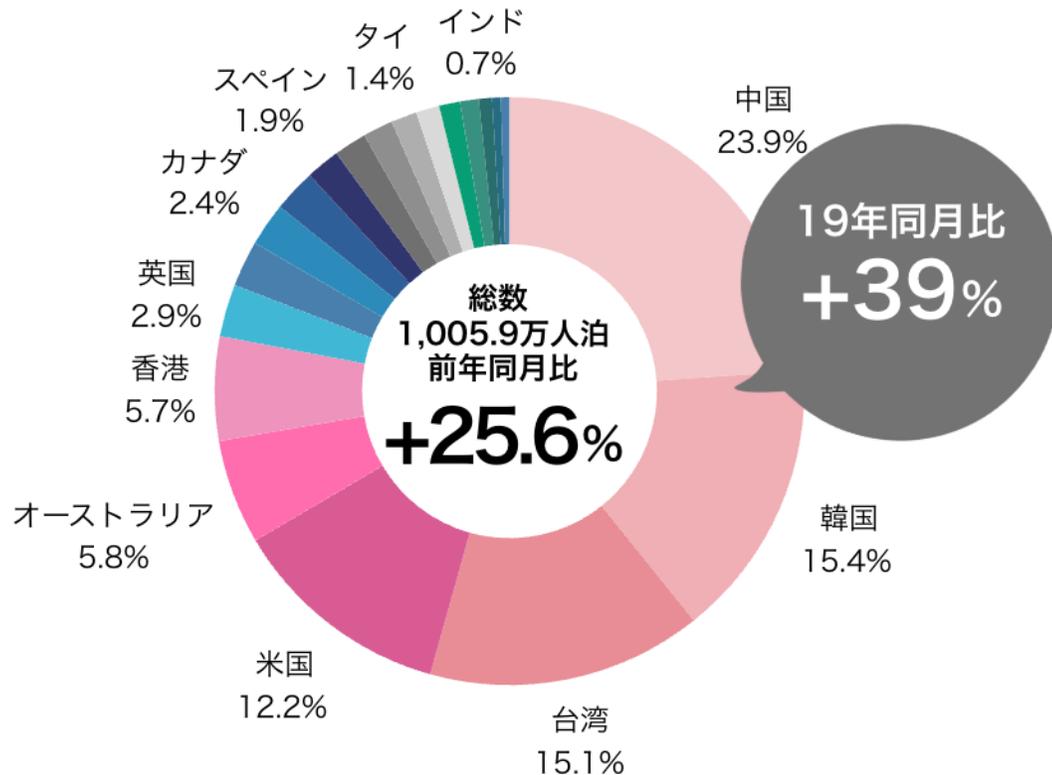
約 50%
UP!

2024年9月の外国人宿泊者数は1,238万人泊、10月は1,529万人泊を記録し、いずれも2019年比で約50%増加しました。特にインバウンド需要が市場全体を力強く牽引しており、海外旅行者の回復が顕著です。

一方、日本人宿泊者数は10月に4,481万人泊となり、2019年比+12.6%、前年比+2.8%と安定的に回復していますが、増加幅は外国人に比べて緩やかです。

2024年9月、外国人宿泊者数は2019年比+39%、 上位5カ国で全体の61.1%を占める

〈 国籍別外国人延べ宿泊者数（2024年9月） 〉



外国人延べ宿泊者数の上位国

第1位：中国

第2位：韓国

第3位：台湾

第4位：米国

第5位：オーストラリア

上位5カ国・地域で全体の61.1%を占めています。

増加率の動向は 2019年同月比では外国人宿泊者数全体で 39.0%増を記録しました。

特に以下の国で大幅な増加が見られます：

・ロシア：前年比+181.3%

・中国：前年比+66.7%

・スペイン：前年比+63.8%

インバウンド需要の回復が顕著であり、特定の国・地域が市場拡大の中心となっていることがわかります。

中国発国際線：日本行き発着便数がNo.1

| 2024年第47周主要国家/地区航班量 | | | | | |
|---------------------|----------|--------------|-------|---------|---------|
| 第47周 11.18-11.24 | | | | | |
| 排序 | 目的地 | 今週出発 フライト | 較上周変化 | 2019年同期 | 回復率 |
| 1 | 日本 | 1096 | 23 | 1482 | 73.95% |
| 2 | 韓国 | 902 | -6 | 1138 | 79.26% |
| 3 | タイ | 861 | 5 | 1233 | 69.83% |
| 4 | 香港 | 622 | 0 | 646 | 96.28% |
| 5 | マレーシア | 442 | -4 | 358 | 123.46% |
| 6 | シンガポール | 410 | 27 | 367 | 111.72% |
| 7 | ベトナム | 345 | -4 | 427 | 80.80% |
| 8 | 台湾 | 304 | -1 | 567 | 53.62% |
| 9 | マカオ | 235 | 3 | 324 | 72.53% |
| 10 | ロシア | 171 | 6 | 163 | 104.91% |
| 11 | インドネシア | 126 | 1 | 165 | 76.36% |
| 12 | オーストラリア | 124 | 5 | 166 | 74.70% |
| 13 | カンボジア | 102 | -6 | 293 | 34.81% |
| 14 | アメリカ | 92 | 1 | 310 | 29.68% |
| 15 | アラブ首長国連邦 | 91 | 0 | 102 | 89.22% |
| 16 | イギリス | 80 | 2 | 78 | 102.56% |
| 17 | フィリピン | 77 | 3 | 229 | 33.62% |
| 18 | ドイツ | 71 | -1 | 85 | 83.53% |
| 19 | イタリア | 60 | -2 | 45 | 133.33% |
| 20 | フランス | 51 | 0 | 79 | 64.56% |
| 21 | ニュージーランド | 37 | 0 | 43 | 86.05% |
| 22 | スペイン | 35 | 2 | 21 | 166.67% |
| 23 | オランダ | 32 | -2 | 45 | 71.11% |
| 24 | カナダ | 20 | 4 | 86 | 23.26% |

統計来源 | 全球机场局 & 航班管家DAST

@全球机场局

✓ 便数の増加

日本への出港便数は1096便で、前週比+23便と安定した増加を見せています。

✓ 回復状況

2019年同期比の回復率は73.95%。完全回復には至っていないものの、堅調な需要が続いています。

✓ 主要目的地としての地位

東アジアの中で最も多い便数を誇り、観光やビジネス需要が引き続き高いことを示しています。

✓ 周辺国との比較

韓国（902便）やタイ（861便）を上回り、主要な目的地としての競争力を維持しています。



Japan ticket